

交流のある伊東市などと文化、スポーツ、産業、観光などの幅広い分野で交流を促進し、友好関係の構築に努めて参ります。



昨年の三郷市産業祭に広野町も参加しました

第5 「教育・文化の振興」

1点目 「生きる力」を育成

平成21年度は、教育改革に向けた移行期間の初年度であり、「生きる力」を育成するための「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和を重視した取り組みを進めて参ります。また、近年の少子化に加え、情報化・国際化の進展など、児童・生徒を取り巻く環境が大きく変化しています。こうした社会構造の変化に対応し得る児童・生徒を育成するため、引き続き幼稚園、小学校に英語指導講師を派遣し英語教育を実施するとともに小学校5年生・6年生においては、コミュニケーションを図る態度を育成し、言語・文化に対する理解を深めるため、英語活動のさらなる充実に努めて参ります。

2点目 「各種スポーツ」の振興

中体連競技やスポーツ少年団等の各種大会において、優秀な成績を収めていることは、大変心強く感じており、文武両道の人づくりを目指し、指導者の育成や、組織の充実強化など各種スポーツの振興を図ってまいります。

3点目 「ひろの童謡まつり」の開催

「ひろの童謡まつり」を開催し、昔から歌い継がれている童謡の継承とともに、広野町で生まれた新たな童謡の発信を行い、「童謡のまち」づくりを進めてまいります。さらに、文化展を始めとする各種発表会や郡総合体育大会などのスポーツ大会においても優秀な成績を収めており、今後益々の活躍を期待し文化協会や、体育協会等の活動を支援して参ります。



第15回ひろの童謡まつり

4点目 「サッカー国際人育成プログラム支援」の体制強化

サッカー国際人育成プログラム支援事業に



アカデミー福島の練習風景

第6 「行財政改革」

1点目 「行政改革推進委員会」の開催

地方公共団体における行財政改革の推進の

ついで、平成17年度から平成20年度までの4カ年計画によりアカデミー福島男子生徒の生活拠点となる寄宿舎及びサッカー関連施設の整備に取り組んで来たところであり、今年3月末をもって全ての施設が完成し、整備事業は完了を迎える運びとなりましたことから、4月にはこれら施設の総合落成式を計画致しております。

また、4月には全国各地から選抜された第4期生15名が広野中学校に入学することから、1期生、2期生、3期生を合わせ60名の生徒たちが生活することになります。

さらに、今年4月から第1期生が富岡高校に進学し、双葉地区教育構想の連携型中高一貫教育が実質的に始まる年であり、さらなる充実と飛躍を期待するとともに、子供達が安心して生活が送れるよう地域におけるサポートなど支援体制の強化を図って参ります。

また、日常生活に密着した下水道普及率は公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽など、合わせて90パーセントを超えておりますが、今後もより一層公衆衛生の向上のため、普及促進を目指して参ります。

また、安全で良好な住宅の確保と、消費活動を促し地域経済の活性化を図るため、町民が行う個人住宅の改良支援や木造住宅耐震診断者派遣事業を行ってまいります。

2点目 「地球温暖化対策検討委員会」の設置

地球温暖化防止や循環型社会の形成及びエネルギー源の多様化等の観点から環境にやさしい新エネルギー利用の促進を図るため、引き続き一般家庭において住宅用太陽光発電及び太陽熱利用システムを設置された方への助成を行うと共に、環境問題に対する認識を深め、町民、事業所、行政が一体となった取り組みを進めていくため、温暖化対策検討委員会を設置し、人と自然が共生する環境に優しい町づくりを目指して参ります。

3点目 「防犯防災対策」の推進

防犯防災対策については、安全安心な町づくりに向けて行政・警察・地域・各種団体が協力して、防犯意識の向上に努めると共に、



平成23年5月31日までに設置することが義務づけられている住宅用火災報知器

第3 「産業の振興」

1点目 「耕作放棄地対策協議会」の設置

住宅用火災報知器の普及促進を図るための支援事業や災害時等に、より適切に対応するため石油貯蔵施設立地対策等交付金事業により、全国瞬時通報システムの導入を図るなど消防防災設備の充実強化に努め町民が安心して過ごせる環境づくりを進めてまいります。

農業の振興については、地域農業の維持、発展と安定的な農業生産の拡大を図るため、「耕作放棄地対策協議会」を設置し、農地の確保と有効利用を推進するとともに、地産地消の推進と食の安心安全な供給を図るため直売所の活性化と農産物加工施設の整備を進めてまいります。また、米の需要調整につきましては、産地づくり交付金と町振興補助金を効果的に活用し、生産調整の推進に努めてまいります。

2点目 「造林事業」の推進

林業の振興については、依然として松食い虫の被害が拡大している状況にあることから、駆除対策に努めるとともに、今年は更に山林所有者にご理解をいただきながら除伐、間伐などの造林事業を推進してまいります。

3点目 「活力ある商店街づくり検討委員会」の設置

商工業の振興については、今日の未曾有の危機に対処するため、企業の雇用調整等により、解雇や継続雇用の中止などで、離職を余儀された方の就業機会の創出に努めて参ります。また、活力のある商店街づくりを進めるため「検討委員会」を設置し、地域経済の活性化に努めて参ります。



暮市で賑わう商店街

第4 「交流活動の推進」

1点目 「交流活動」の推進

高速道路ネットワークやJヴィレッジを活用した、交流人口などを最大限に生かしながら広野町の観光交流拠点である二ツ沼総合公園の既存施設を積極的に活用し、スポーツ合宿の誘致やイベントの開催など、地域の特性を生かした広野の魅力づくりに努め交流活動の推進を図ってまいります。

2点目 施設の有効活用

「ふるさと広野館」や「パークゴルフ場」等の施設を有効に活用しながら、健康増進や地場産品の消費拡大に努めると共に、指定管理者を始め、町商工会、旅館業組合、観光協会などと連携し広野町のPRと誘客に努め地域活性化を進めて参ります。

3点目 「友好関係」の構築

地域間交流については、昨年災害時における相互応援協定を締結した三郷市や従来より